

より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA



県本部通信



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき⑥

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践と目標達成に向けた取組支援
- 担い手の経営強化のための経営管理支援
- JA営農経済部門の人材育成支援
- TAC活動等JAの出向く体制強化支援
- 大規模経営農家・法人等の経営安定化支援
- JA野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
- 農産物の安全・安心確保対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- こんにゃく荒粉・製粉出荷販売推進(入札の実施)

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計生梅販売 (6月末日迄)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 共計赤じそ販売 (6月末日迄)
- 共計県統一規格きゅうり販売 (7月末日迄)
- 共計バンダム販売 (7月末日迄)
- 共計にがうり販売 (9月末日迄)
- 共計県統一規格露地なす販売 (11月末日迄)

販売促進課

- 春夏野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 夏用出荷資材予約・当用推進
(枝豆・みょうが・おくら・なす・ほうれん草等)
- 果樹袋当用推進(りんご・ぶどう・なし・もも等)
- 消費地需要に合った段ボールの提案・推進

- ネポン暖房機予約推進(第1期・4～6月)
- 夏秋蒔用種子予約推進

生産資材部

花木流通センター

- 花木流通センターの売出し・フェア
6月2日(土)・3日(日) 農作業応援フェアII
6月8日(金)～11日(月) 園芸さわやかフェア
6月16日(土)・17日(日) JA加工品フェア
6月22日(金)～25日(月) 農作業応援フェアIII

- 愛菜館の売出し・フェア
6月8日(金)・18日(月)・28日(木) 8の日お米フェア
6月6日・13日・20日・27日(水) 毎週水曜日 精肉全品2割引き
6月22日(金)～24日(日) お客様フェア

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進
- 水稻肥料農薬推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- アンデスメロン推進 (6月～7月)
- 平成30年度新茶推進 (4月～6月)
- 「上州もみ切りうどん」・「四季のめん詰合せ」推進 (6月～7月)

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

ガス課

- オールブランドガス器具推進 (4月～12月)
- 第1回クミアイガス器具推進 (4月～6月)



“いいきゅうりの日フェア”で県産きゅうりをPR



▲ Menkoi ガールズが県産きゅうりをPR

4月19日(木)、JA 邑楽館林・東京青果(株)・(株)澤光青果・当県本部共催により、東京都内及び神奈川県内の青果店15店舗できゅうりの試食販売会を開催しました。これは、毎月19日の「いいきゅうりの日」にちなみ消費拡大を目的に実施したもので、当日は食品メーカーのフジッコとコラボした、「きゅうりの塩こんぶ和え」を提供しました。川崎市内の店舗には、館林市のご当地アイドル「Menkoiガールズ」が店頭に立ち、県産きゅうりのおいしさを消費者へ直接PRしました。

新任スタッフ葬祭基礎研修会

4月27日(金)、葬祭総合課はJAビルで「平成30年度 新任スタッフ葬祭基礎研修会」を開催し、8名の葬祭担当者が参加しました。研修会では、(株)マーケティング・オフィス代表取締役の小野田氏を講師に招き、葬祭のプロとしての心構えや基礎知識、接客での言葉遣いの講習に続き、葬儀場面を想定した実践練習が行われました。今後の業務に活かすことができる有意義な研修会となりました。



▲ 葬祭スタッフの接客基本動作を学ぶ様子

平成30年度 JA-LPガス取扱強化研修会



▲ 保安機関認定更新申請方法を熱心に聴く参加者

4月27日(金)、ガス課主催による「平成30年度 JA-LPガス取扱強化研修会」が開催され、JA担当者約30名が参加しました。研修会では、LPガス情勢や平成29年度実績、平成30年度の事業計画・購買事業方針、取扱要領についての説明が行われました。続いて、群馬県消防保安課の竹内氏を講師に招き、保安確保及び取引適正化に関する法律に係る保安機関認定更新申請方法などについての講習が行われました。

TACの基礎知識を習得



▲ TACシステムの概要を説明

TACシステム操作研修会

4月25日(水)、JA群馬担い手サポートセンターは、「TACシステム操作研修会」を開催し、JAのTAC担当者約20名が参加しました。本所TAC推進課の賀藤氏よりTACシステムの概要や基本機能の操作方法の講習が行われました。参加者は担い手への事業提案ができるよう、TACが訪問した担い手との面談情報を整理・蓄積し、JAの関係部門との共有化を図ります。

TAC活動研修会【初級編】

5月16日(水)、JA群馬担い手サポートセンターは、JA群馬研修センターにて「平成30年度 TAC活動研修会【初級編】」を開催しました。出席者は、4JAのTAC担当者他約30名。担い手農家への対応強化と育成を図るため、TAC活動の基本となる担い手対応の必要性や役割、JAグループ自己改革のTACがかかわる重要事項についての説明が行われま



▲ グループ討議の結果を発表



▲ 2人組になってコミュニケーション実習

した。続いて、ウェルネスコーディネーターの渡辺氏を講師に招き、「セールスコミュニケーション力の向上」の講習が行われました。参加者からは「自分の言動で相手の心理変化があることが分かり、相手に寄り添った話し方をしたいと感じた」などの感想があり、有意義な講習会となりました。

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時間
はるなの梅／JAはぐくみ	6月18日(月)	PM9:00～9:30
	※6月24日(日)	AM8:00～8:30
まゆと生糸は日本一！群馬の蚕糸業／JA群馬中央会	6月25日(月)	PM9:00～9:30
	※7月1日(日)	AM8:00～8:30

※タイトル・放送内容等は変更となることがあります。



矢田 優季アナ

種芋・野菜苗を植えよう！ 食育活動



▲花木流通センター坂田担当による作業説明を熱心に聴く園児たち

里芋の植え付けを体験



野菜苗をプランターに植える園児



花木流通センターは、5月15日(火)に収穫体験農園で里芋の植え付けを実施しました。年長の園児19名が参加し、配られた種芋を順番に植えていきました。園児たちは秋頃の収穫を楽しみに元気に作業しました。

また、5月17日(木)には、前橋市内のたちばな保育園で、3才から5才の園児約60名が参加し、プランターに野菜苗を植える体験をしました。今回植えたのは、ミニトマト・オクラ・ナス・パプリカの苗計12株。花木流通センター坂田担当に教わりながら順番にプランターに植えていきました。園児たちは、今後交代で水やりなどを行い観察しながら、収穫を待ちます。

組合員のみさまへ

エコープ緑茶は、まろやかな旨味を引き出す深蒸製法のお茶とさわやかな香りを生かす伝統製法のお茶を、熟練した技術でブレンドしています。新葉はすこし細くなりますが、この期かな新葉こそ旨味の素です。

この包装は、光・水・空気を通しません。しかも真空後、窒素ガスを充填していますので、開封されるまでお茶の風味を保てます。

一ロモも開封後の保管

開封後は、茶葉にとって大敵の高湿多湿を避けるため、冷蔵庫に保存の上、早めにお召し上がり下さい。また、夏場に1ヶ月以上保管する場合は、茶筒や茶瓶をビニール袋に入れ冷蔵庫に保管することをおすすめします。

新茶

Green tea

玉翠 1kg(167g×6本)

※中箱・箱詰め・玉翠は、各産地のトップクラスに選ばれます。

白楽 1kg(167g×6本)

紫鳳 1kg(167g×6本)

※青鳳はイロハジ

JA | JA全農グループ

【お問い合わせ先】 JA全農ぐんま 生活課 TEL **027-220-2351** FAX **027-220-2324**



AGRI MACHINE FAIR 2018

魅力とやりがいのある
群馬の農業生産振興を目指して!



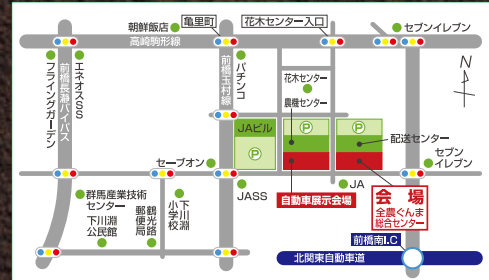
アグリマシンフェア2018

2018.7.14 SAT 15 SUN

雨天決行 AM9:00 ▶ PM3:00



第42回 農業機械大展示即売会
同時開催 JA全農ぐんま 自動車展示会



セルフメンテナンス
講習会を開催します!!

主催 JA・JA全農ぐんま

お問い合わせ JA全農ぐんま 農業機械課 TEL.027(220)2312

消費拡大推進期間 H30.7/1-8/31

夏の
蒟蒻
gunma konnyaku

詰合せセット



Aセット

- セット内容
- 群馬県産芋板こんにゃく
 - 群馬県産芋糸こんにゃく
 - あく抜きいらず板こんにゃく
 - あく抜きいらずしらたき
 - つきこんにゃく
 - さしみこんにゃく(辛子酢みそ付)
 - さしみこんにゃく(柚子)
 - 糖質0カラーオブ膳(冷し中華醤油)
 - 糖質0カラーオブ膳(冷し中華ごまだれ)

包装
対応

包装
対応

全セット包装致します。

受注
生産

このマークの商品は、
受注生産の為、
ご注文からお届けまで
7~10日程度お時間が
かかります。

お願い
商品の都合により、
パッケージ・品名・量目等が
かわることがありますので、
ご了承下さい。



甘味セット

- セット内容
- ふるんと蒟蒻ゼリー(グレープ)
 - きな粉と蒟蒻ソースで食べる梅の葛きり
 - ふるんと蒟蒻ゼリー(ピーチ)
 - ミルクな寒天(ブルーベリー)
 - 黒糖蜜ときな粉の葛きり
 - あんみつ



特別セット

- セット内容
- がんこつ山の玉こんにゃく(生ずり)
 - 生芋こんにゃく(生ずり)
 - 生芋しらたき(生ずり)
 - 生芋小玉こんにゃく(生ずり)
 - 刺身こんにゃく(青のり)
 - 突きだしこんにゃくにのびりカラ炒め
 - みそ漬こんにゃく

包装
対応

受注
生産

お問い合わせ先

JA全農ぐんま
米麦特産課

TEL
027(220)2251

FAX
027(265)1415

農業チャレンジャー

藪塚ブランド「藪塚こだま西瓜」を広めたい

JA太田市藪塚本町支所管内 伊藤 広敏 さん

就農のきっかけ

今回の農業チャレンジャーは、JA太田市藪塚本町支所管内で藪塚こだま西瓜とほうれん草・小松菜を生産する伊藤さんです。

「小さい頃から農業を営む両親の手伝いをして育ち、農業を身近に感じていました。高校ではお米、農林大では小玉スイカの勉強をして、徐々に家業を継ぐことを意識し始めました」と話してくれました。卒業とともに就農し、14年目になるそうです。

天敵製剤の効果に期待

伊藤さんの藪塚こだま西瓜のハウスでは、3月上旬から6棟を試験区と慣行区に分けて、ハダニを捕食する天敵製剤「ミヤコバンカー」とアブラムシを捕食する天敵製剤「カメノコS」を併用し、天敵農業試験を実施しています。「スイカは、ナスなどと違いツルが地を這うように伸びるため、農薬を散布しても薬液が葉裏までかかりづらく、一度害虫が発生すると防除するのに苦労します。今回の試験で、ハダニに対する化学農薬を撒く回数が減りました。アブラムシについては、5月上旬に1棟につき300頭程のヒメカメノコテントウを放飼し、効果を期待しているところです」と意欲的に取り組んでいます。

今年の出来も良好

今シーズンの東京卸売市場での初せりでは、4玉入りのケースに過去最高となる5万円の値がついた「藪塚こだま西瓜」。伊藤さんは4月21日(土)に実施されたJA太田市の春の売出しに参加し、青壮年部のブースで「藪塚こだま西瓜」をPRしたそうです。「思った以上のお客様にご来場いただき、試食した方々からは『甘くておいしい』と言っていただき、用意した小玉スイカはすべて完売することができました」と手ごたえを感じています。今後の展望についてお聞きすると、「今後は栽培面積を増やして、今まで以上においしいものを生産したいと思います。また、今年の出来も良好ですので、『藪塚こだま西瓜』の特徴の、シャリッとした食感で、糖度が高く香りも良く、皮の縁まで食べられる、それをたくさんの人に味わって知ってもらいたいです」と、品質に自信を持って、藪塚ブランドの認知度向上に努めます。

県内初となるスイカでの「カメノコS」の試験に取り組み、藪塚ブランドの向上に努める伊藤さんに、今後さらなる活躍が期待されます。

Profile

伊藤 広敏 (いとう・ひろとし) さん

1983年生まれ 34歳

JA太田市青壮年部・スイカ部会所属

栽培面積 小玉スイカ……………80a

冬期：ほうれん草・小松菜
……………のべ160a

趣味：キャンプ（那須・軽井沢など）

好きな食べ物：小玉スイカ（愛娘）





1



3



2



4

1 収穫間近の「藪塚こだま西瓜」を持った伊藤さん

2 「甘さがギュッ！」と書かれた1玉入り用化粧箱の試作品を見せてくれました（JA太田市農畜産課青壮年部事務局の星野さんと）

3 出荷用に並べられた「藪塚こだま西瓜」

4 アブラムシ防除に活躍が期待されるヒメカメノコテントウ



がんばって
まーす!

「入組2年目、 農家さんのことを 一番に考えて行動します!」

Profile

大塚 久汰 (19歳)

おおつか きゅうた

趣味…………… 買い物(靴など)・
マンガを読む

好きな食べ物…… なす・ミニトマト

●職場の皆さんからみた大塚さん
「いつも笑顔を絶やさず、農家さんとも仲良く打ち解けるのが早く、言われたことをきちんとやってくれます。」



▲肥料を購入した農家さんと大塚さん

JAにっただみどり 経済事業本部 経済部経済課
おおつか きゅうた
大塚 久汰さん

——入組して何年目ですか？

県内の高校を卒業し、入組して2年目です。

——JAに就職したきっかけは？

人と係る仕事がしたいと思い、農家さんとの係りが深いJAに就職しました。

——現在のお仕事内容を教えてください。

肥料と農薬の配達と推進です。農家さんとお話しする機会も多く、入組して浅いので、いろいろ教えていただいて勉強になります。

——実際に働いてみていかがですか？

就職するまでは、スーパーで売っている野菜を見かけるだけで、作っている過程を知りませんでしたが、こんなに身近に農家さんがいて、本

当に大変な仕事をしていることに驚きました。

——就職してから変わったことはありますか？

学生のときはあまり野菜を食べませんでしたが、今はよく食べるようになりました。おいしい野菜が身近にたくさんあることを改めて実感しています。

——どんなことに力を入れて取り組んでいますか？

まだまだ知識が足りないので、まずは取り扱っている肥料や農薬について、聞いたり調べたりしながら勉強し、早く農家さんの役に立ちたいです。

——休日はどうのように過ごしていますか？

買い物に行ったり、マンガを読ん

だりしています。

——おすすめのマンガは何ですか？

毎週、「週刊少年ジャンプ」を買って読んでいます。今は「僕のヒーローアカデミア」が面白いです。「NARUTO」の作者を尊敬している方が書いているもので、「NARUTO」もとても面白かったですが、また別の世界観があり楽しめます。

——今後の意気込みをお聞かせください。

農家さんは休みなく働いていますので、その作業に支障が出ないように、農家さんのことを一番に考えて、行動していきたいと思います。

——大塚さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました!

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績

(瑕疵抜き税込) (単位: 円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
上場頭数 (単位:頭)	平成29年	1,051.5	754.0	836.5	800.5	700.0	878.5	839.5	1,161.5	1,270.0	653.0	698.0	725.5	10,368.5	864.0	
	平成30年	969.5												969.5	969.5	
黒毛和種 (去)	A5	平成29年	2,882	2,869	2,867	2,828	2,909	2,783	2,860	2,859	2,920	2,858	2,756	2,840		2,859
		平成30年	2,847													2,847
	A4	平成29年	2,632	2,559	2,469	2,511	2,492	2,371	2,422	2,501	2,561	2,457	2,460	2,484		2,501
		平成30年	2,444													2,444
	A3	平成29年	2,279	2,263	2,129	2,125	2,034	2,039	1,982	2,133	2,337	2,123	2,094	1,966		2,131
		平成30年	2,100													2,100
	A2	平成29年	2,002	1,733	1,750	1,823	1,754	1,690	1,744	1,791	1,796	1,721	1,874	1,890		1,773
		平成30年	1,902													1,902
交雑種 (去)	B5	平成29年	1,966			1,943		1,939		2,077	1,979	1,934	1,808	1,944		1,960
		平成30年	1,995													1,995
	B4	平成29年	1,760	1,793	1,798	1,813	1,871	1,779	1,824	1,794	1,801	1,672	1,679	1,721		1,772
		平成30年	1,751													1,751
	B3	平成29年	1,615	1,589	1,591	1,623	1,663	1,544	1,595	1,580	1,565	1,502	1,441	1,452		1,566
		平成30年	1,568													1,568
	B2	平成29年	1,318	1,246	1,237	1,308	1,406	1,247	1,216	1,275	1,261	1,257	1,239	1,219		1,272
		平成30年	1,280													1,280

5月 渋川家畜市場市況

(株)群馬県食肉卸売市場 肉牛課

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安値価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	106	102	818,640	314,280	657,328	299	297	2,192
	雄								
	去	155	152	1,388,880	208,440	763,609	326	291	2,338
	計	261	254	1,388,880	208,440	720,929	315	293	2,282
成牛	雌	7	3	1,294,920	443,880	752,400	522	2,738	1,439
	雄								
	去								
	計	7	3	1,294,920	443,880	752,400	522	2,738	1,439
若齢	雌	9	7	773,280	503,280	607,731	169	138	3,577
	雄	4	4	807,840	508,680	608,580	150	126	4,037
	去								
	計	13	11	807,840	503,280	608,040	162	134	3,732
合計		281	268	1,388,880	208,440	716,648	311	314	2,297

養豚情勢

肉豚実績

(税込) (単位: 円)

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
総と畜合計 (単位：頭)			平成29年	38,054	39,999	39,189	34,496	39,588	39,278	42,642	44,124	42,796	41,252	38,730	42,055	482,203	40,184
			平成30年	41,549													41,549
群 馬	極上	平成29年	505	532	602	607	612	594	542	549	542	489	587	454		551	
		平成30年	467													467	
	上	平成29年	504	546	604	620	613	601	537	555	563	499	494	448		549	
		平成30年	465													465	
	中	平成29年	492	535	603	624	600	585	526	547	548	481	477	426		537	
		平成30年	449													449	
	並	平成29年	447	496	561	594	556	544	494	508	496	430	428	389		495	
		平成30年	415													415	
	等外	平成29年	291	297	350	400	370	355	323	331	311	298	272	248		321	
		平成30年	347													347	
	全体	平成29年	477	515	579	600	583	571	512	529	530	468	462	419		520	
		平成30年	443													443	

月平均は(総売上÷総重量)

(株)群馬県食肉卸売市場 肉豚課

JAあがつま



▲ 山ウドを手にとって、市場関係者と
企画を確認する山ウド生産者(右)

目揃え会では同センター職員より出荷規格を説明。
品質良好で、原則当日出荷・収穫であることなどの
条件、また調整方法、量目、荷造り方法などを確認
しました。

目揃え会には生産者、全農ぐんま、東京荏原青果、
JA職員など20人が参加しました。

山ウド・ふきのとう目揃え会 ～生産者が出荷規格を確認～

JAあがつま東部営農経済センターは3月13日、
山ウドとふきのとうの出荷規格を徹底するため、同
JAトマトセンターで目揃え会を開きました。



▲ ふきのとうの出荷基準を説明する市場関係者

JA碓氷安中



▲ 収穫を楽しむ児童

収穫体験で食農教育～青壮年部～

JA碓氷安中青壮年部は、3月29日(木)安中市鷺
宮の新井守部員の圃場(ほじょう)で、同市東横野学
童クラブの児童24人を招きプチヴェールの収穫体験
を行いました。この活動は食農教育を目的に去年か
ら実施しており、好評のため青壮年部の活動の一環
となっています。児童らは部員7人の指導のもと、
晴天のなか汗を流しながら「取るのが楽しい。いっぱ
い取れた」と歓声を上げながら一時間余り収穫を楽し
んでいました。

白石哲青壮年部部長は「一生懸命収穫する子どもた
ちを見られてうれしい。収穫したプチヴェールを通
して様々な地域野菜に興味を持ってもらいたい。今
後も活動していきたい」と話していました。

JA甘楽富岡



▲ 定植を実践する新規栽培者

ベルを必ず確認して使用するよう注意喚起しました。

畑では、新井さんが定植の仕方を実演、参加者全員が実際に定植を体験しました。新井さんの方法は、ナス苗がポットに入っている時点で支柱を立てておき、定植後に支柱を軽く押し込むことで労力の低減を図ります。参加者は熱心に話を聞き大いに栽培意欲を高めました。

夏秋ナス定植現地研修会

JA甘楽富岡営農部は、5月2日、富岡市上高瀬の新井正利さんの畑で新規栽培者を含む総勢11人が参加し夏秋ナス定植現地研修会を開きました。

富岡地区農業指導センターの星野里美さんが、ベッドづくりは定植の1週間前までに終わらせ地温を上げておくことや、排水の悪い畑は高畦にする、接ぎ木苗を利用する場合は接ぎ木の位置が地上部に出ていることを確認することや、定植後はしっかりした主枝を作ることなど重要なポイントを詳細に説明しました。今年はアブラムシの発生が平年よりも早く、数も多いため、被害に遭わないよう注意してもらいたいと説明しました。また、農薬を使用する際はラ

JA北群渋川



▲ 受校生に栽培方法を教える栗田さん

邦子部長は「野菜を育てる楽しさ大変さを勉強して、食べ物の大切さお米や野菜の本来の味を知ってもらいたい」とあいさつを述べました。受講生たちは青年部員が栽培したトマトを丸かじりして地元の野菜を味わいました。次回は害虫や病気を学んだ後、ブロッコリー・キャベツの播種作業を行う予定です。

あぐりキッズスクール 今年も元気にスタート

JA北群渋川では5月12日、女性部、青年部とJAが連携し農業の楽しさや食べ物の大切さを親子で学んでほしいとの思いで管内の小学3・4年生を対象に食育活動を目的とした「あぐりキッズスクール」を開校しました。第12期となる今回19名が参加しました。一回目の今回はちゃぐりんの読み聞かせを行った後、青年部の栗田和巳さん指導の下、トマトやキュウリなどの野菜の苗の植え方を学習しました。

昼食は女性部が地元の安心安全な食材を使いおにぎりやけんちん汁を振舞いました。女性部の小野里

花木流通センター-便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



本格的な夏に向けて涼しげな観葉植物などいかがでしょうか。当花木センター内ふらわ〜らんどでは、定番から変り種まで幅広く取り扱っております。さわやかな雰囲気と空気清浄効果まである観葉植物をぜひご家庭のレイアウトに取り入れてみてはいかがでしょうか？また、流行の多肉植物、サボテン等の取り扱いにも力を入れています。お花だけではなくこの機会に是非観葉植物もご覧いただきたいと思います。

皆様のご来店心よりお待ちしております。

6月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内 容
6月2日(土) ・3日(日)	農作業応援フェアⅡ
6月8日(金) ～11日(月)	園芸さわやかフェア
6月16日(土) ・17日(日)	JA加工品フェア
6月22日(金) ～25日(月)	農作業応援フェアⅢ

～講習会等～

開催日	内 容
6月2日(土)	農業講習会
6月9日(土)	甘酒講習会 新生姜漬け講習会
6月10日(日)	親子で作るサンドウィッチ教室
6月16日(土)	群馬県食肉卸売市場 上州牛・上州豚試食販売
6月14日(木) ・17日(日)	「6月の花嫁」ミニブーケ講習会(ランチプレート付)

※6月より毎週火曜定休となります。

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

暮らしをもっと やかに

KABOKU
花木流通センター

営業時間:年中無休/9:00～18:00

取扱商品

(6月～2月毎週火曜定休)

- 園芸資材館/営農・園芸資材等
- ふらわ〜らんど/鉢花、花苗等
- JA植木コーナー/緑花木、盆栽等
- エクステージ/外構・造園工事等
- 新鮮ぐんまのり館/産直野菜、農畜産加工品、手作りパン・ハム・食堂等
- 外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

おさいひうば
JA直販

愛菜館

営業時間:毎週火曜日定休/9:00～18:00

取扱商品

- 産直野菜
- 農畜産加工品/店頭精米/精肉等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番
JA全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp
※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて

Art Cooking



Food adviser

石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



キャベツと ベーコンのリゾット

材 料

2人分 (1人分742kcal)

米…………… 150g
キャベツ…………… 1/4個
玉葱(小)…………… 1/2個
ベーコン…………… 1枚
オリーブオイル…………… 大さじ2
コンソメ…………… 1個
水…………… 2cc
生クリーム…………… 1/2cc
パルミジャーノレジャーノ …… 30g
塩・コショウ…………… 適量

作り方

- 1米は洗ってザルにあげ、水気を切る。
- 2キャベツは洗って粗みじんに切る。
- 3玉葱とベーコンをそれぞれみじん切りにする。
- 4鍋にオリーブオイル大さじ1を入れ火にかけ、玉葱を炒めてしんなりしたら、ベーコンを加え炒める。更にキャベツも炒め、しんなりしたら、米を加えよく炒める。
- 54に水とコンソメを入れ弱火で煮る。汁気がなくなったら生クリームを加え、パルミジャーノレジャーノを摺って加え、塩・コショウする。米がアルデンテになったら火を止める。
- 6器に盛り、パルミジャーノレジャーノを摺りかける。